

花のまつり 2014

10月24日(金)・25日(土)・26日(日) 倉吉未来中心

目的 花の生産者から一般消費者に至るまでの幅広い多くの人を対象とした総合イベントとして、生産者の技術向上・栽培意欲の高揚を図るとともに、県民の花と緑に対する関心を高めることを目的に毎年開催する。

主催 鳥取県花き振興協議会

後援 鳥取県、鳥取県議会、鳥取県市長会、鳥取県町村会、鳥取県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会鳥取県本部、鳥取いなば農業協同組合、鳥取中央農業協同組合、鳥取西部農業協同組合、(株)鳥取花市場、倉吉花き市場(株)、東亜青果(株)、鳥取生花商園芸組合、倉吉花商組合、米子花商協同組合、とっとり花回廊

協賛 天野種苗店、OATアグリオ(株)、(株)サカタのタネ、白木屋種苗(株)、シンジェンタジャパン(株)、(有)田口種苗園、(有)谷本種苗園芸、(株)中国種苗、フジ日本精糖(株)、みのる産業(株)、(株)ムラカミシード、(株)ランドサイエンス(五十音順)



—第44回鳥取県花き品評会— (受賞作品の一部の紹介 敬称略)



左 : 農林水産大臣賞 角 一夫 (米子市) トルコギキョウ
 中央: 農林水産省生産局長賞 小徳 忠司 (境港市) バラ
 右上: 中国四国農政局長賞 山根 幹世 (八頭町) 雪冠杉
 右下: 鳥取県知事賞 田中千鶴子(八頭町) トウガラシ



出品品目	出品数
キク	15
バラ・カーネーション	10
宿根草・球根類	9
1・2年草	56
枝物類	21
鉢物・花壇苗	32
合計	143

審査経過

10月24日午後2時から3時まで、審査会場において審査員(13名)により、第44回鳥取県花き品評会審査要領に基づき、出品された143点の花きを慎重に審査した。

審査風景 (10月24日)



—第17回フラワーデザイン競技会— (受賞作品の一部の紹介 敬称略)



左 :プロ部門 鳥取県知事賞 木村容子 (木村生花店)
 中央 :一般部門 鳥取県知事賞 小倉秀夫
 右 :高校生部門 鳥取県知事賞 安田美緒 米山今日子 (倉吉農業高校)

部 門	出品数
プロ部門	36
一般部門	8
高校生部門	26
合計	70

審査経過

10月24日、第17回鳥取県フラワーデザイン競技会審査要領第1の審査基準により、その内容を審査した。

今年のテーマは「凜として」。

花と花の絶妙な組み合わせで生まれる調和と美しさが多くの人々の心を癒し、魅了した。

各部門とも年々技術レベルが高くなっており、力強さを秘めた個性あふれる作品が多かった。

テーマ：「凜として」

審査風景 (10月24日)



25日には来場者によるアレンジメント作品の人気投票が行われた。



——花を飾る楽しさを感じていただきました——

◎ 寄せ植え教室（講師：花夢園芸 米増誠治氏）



◎押し花を使った小物づくり（かわいい花の小物づくり）（講師：梨の花グループ）



◎フラワーアレンジ講習会（指導：（公社）日本フラワーデザイナー協会鳥取県支部）



◎県産の花を使ったフラワーデモンストレーション（出演：鳥取県花き振興協議会所属生花店）

花き品評会で出品された鳥取県産花材を使用してアレンジメントと花束を作成しました。



◎来場者プレゼント アンケート回答者に県産花壇苗の配布

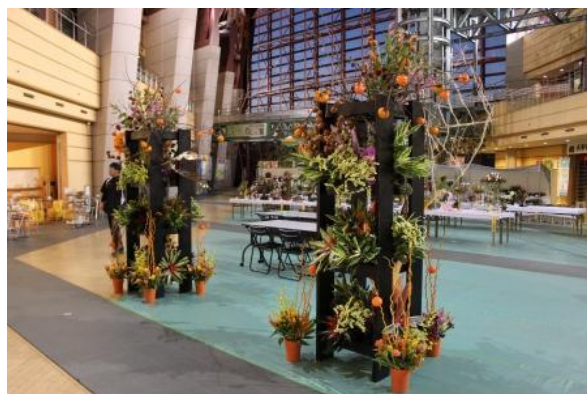
アンケート回答者に県内産の花壇苗（ビオラ等 先着150名×2回）をプレゼントしました。
フラワークイズラリーではラリー達成の小学生先着50名に粗品をプレゼントしました。



フラワークイズラリー



花トリピー登場



倉吉花商組合装花

——毎回好評です——

◎フラワーオークション・展示品即売会

倉吉花き市場セリ人によるオークション



展示品即売会



◎園芸資材・用品等の展示

協賛各社による新製品と花の新品種の参考出展



(株)ムラカミシード



(株) 中国種苗



フジ日本精糖 (株)



OATアグリオ (株)